

(様式2)

平成23年度 大門小学校 「創造力あふれる教育の推進」成果と課題

事業名	事業の概要・実施	予算執行	事業成果
1 知的関心を高める環境整備	○知的関心を高める環境を整備する。	予算370,000円 決算 ・ 図書 399,934円	◎ 成果 ・ 図書館スペースを増床し、本棚の増設と配置換えを行った。 ・ 理科・社会分類の図鑑を中心に、調べ学習のための書籍を購入した。 ・ 調べ学習の方法について、講師を招き、研修会を実施した。 ○課題 ・ 調べる学習に必要な本がまだ十分そろっていない。次年度に継続して購入していく。 ・ 次年度も調べる学習の教員研修を行い、児童に意欲的に調べる指導方法を身に付けていく。
2 ①電子情報ボード活用の推進 ②学校放送資源の活用	○ 授業改善の一環として、デジタル教科書の活用や学校放送資源活用のための機器を整備する。	予算580,000円 決算 ・ デジタル教科書 430,920円	◎成果 ・ 電子黒板の利用が、どの学級でも十分なされてきている。デジタル教科書の導入により、児童にわかりやすく資料提示ができるようになった。 ・ 校内予算で習熟度別学習室にも電子黒板を整備し、児童の学習に役立てることができた。 ○課題 ・ 電子黒板を習得的な学習だけではなく、活用的な学習に役立てていくことが課題である。 ・ 学校放送資源の活用は、著作権の関係でできなかった。

<p>3 「いのち」にふれる —人権教育の推進—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ いのちのあるものを育てる。 ○ いのちを守る仕事を学ぶ。 ○ いのちについて考える。 	<p>予算 50,000円</p> <p>決算 69,299円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師報償費 50,000円 ・培養土 19,299円 	<p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年集団での植栽活動を通して、植物にもいのちがあることを学習してきた。 ・聖路加看護大学の日野原重明氏を講師として、「いのちの授業」を7月に行った。高学年と特別支援学級の児童が参加した授業であったが、いのちについて真剣に向き合うよい機会となる学びができた。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科・領域においても、いのちに関する学習を取り組んでいく。そのために、教員の指導力を向上させる研修に取り組んでいく。
----------------------------------	--	--	--